

利用者の知識・能力の向上実施報告書

2024年3月28日 鈴木

今回、利用者に対して、知識・能力の向上の勉強会を実施するにあたり、出来るだけ簡潔に短時間で説明できるよう、「ワンポイントレッスン」方式を取り入れ、実施しました。この方式は、主に製造工場で「TPM、トータルメンテナンスシステム」という手法の中の、設備の使用手法や管理・メンテナンスの方法などを、作業員に簡単に説明できるようにしたツールです。

第1回 テーマ：サルス事業所の感染症BCPについて

日時：2024年3月28日 13時～

出席者：利用者11名、スタッフ4名

講師：鈴木康司（「管理者」）

当施設の感染症BCPは、「初動対応」を基本とした構成になっています。従って、初動対応をフローチャートで「トラブルシュート」として表示し、誰が見てもわかりやすく作成してあります。

「ワンポイントレッスン」の説明内容は、「感染症発生時における業務継続計画」のマニュアルの項目を記載し、その概要を口頭で説明しました。

なお、詳細は「マニュアル」及び「感染対策指針」を各自で読んでもらう様指示しました。

利用者の反応は、概ね理解してもらえたようで、次回は「ハラスメント」について説明する予定です。

下記に説明風景の写真を添付いたします。

テキスト

No.	所属部署	担当	備考	作成
	ワンポイントレッスン	サルス		鈴木

タイトル	感染症BCP
感染症BCPとは、感染症発生時における業務継続計画の事です	
1 目的 本計画は、新型コロナウイルス等の感染症の感染者（感染疑いを含む）が施設内発生した場合においても、サービス提供を継続するために当施設の実施すべき1を定めたものである	
2 基本方針 ① 利用者の安全確保：利用者の重症化リスクが高く、集団感染が発生した深刻な被害が生じるおそれがあることに留意して感染拡大防止に努める。 ② 職員の安全確保：職員の生命や生活を維持しつつ、感染拡大防止に努めるの功を ③ サービスの継続：利用者、職員の健康・身体・生命を守る機能を維持する	
3 対応事項及びその内容 1) 体制構築・整備 2) 情報の共有・連携 3) 感染防止に向けた取組の実施 4) 防護具、消毒薬等備品の確保 5) 職員対応（事前調整） 6) 業務調整 7) 一時休業 8) 研修・訓練の実施 9) BCPの検証・見直し	
3 初動対応 感染者が出た場合の初動対応は、「サルス事業所における感染症による発生時の初動対応」による	
4 休業の検討 施設内でクラスターが発生した場合、休業要否の検討が必要がある	
5 感染拡大防止体制の確立 当施設では、感染者を最小限に抑えるために、初動対応を確実に実行し、クラスターを発生させないことに重点を置くことで、事業継続につなげる。従って、感染拡大体制としては、平時からの備えと、初動対応を遂行できる体により、業務を遂行する。	

【図-1】 サルス事業所における感染症による感染者発生時の初動対応

感染したかもしれないと思ったら、サルスに連絡

感染したかもしれない日特定する
症状を自覚した時点で発症日

感染リスクの高い職員・利用者を洗い出し、自宅待機させる

発症3日前から接触のあった人(職員・利用者・家族・その他)すべてを確認する

接触あった人の症状の有無を確認。症状ある人は速やかに検査する(PCR又は抗原検査)
陽性者は⑤、陰性者は⑥

症状の確認内容
 発熱感
 呼吸のしにくさ
 咽痛、違和感
 味覚・嗅覚の異常
 その他

⑦ 感染職員・利用者は医師・保健所の指示に従い自宅等へ隔離とする(5日間)

⑧ 保健所から外出OKの連絡が来た場合、又はサルスより出社許可が出たら出社可能

⑨ 発症3日前から3日間経過観察し症状が出なければ出社する

⑩ 検査結果が陰性でも数日後陽性になる可能性があるため、3日間経過観察(PCR又は抗原検査)

⑪ 陰性の場合は、医師・保健所の指示に従い自宅待機(発症日から5日間)→⑤

⑫ 感染リスクが高く、症状のない職員・利用者は自宅待機(3日間)

⑬ 経過観察中に症状が出たら、速やかに検査する

⑭ 検査結果が陰性でも数日後陽性になる可能性があるため、3日間経過観察(PCR又は抗原検査)

⑮ 陰性の場合は、医師・保健所の指示に従い自宅待機(発症日から5日間)→⑤

感染対策委員会(サルス:049-277-3428)
委員長:所長(管理者)、感染拡大防止統括責任者
副委員長:サービス管理責任者、統括責任者代理
委員:文庫員、関係機関等と利用者家族への連絡

行政関係機関連絡先
川崎市保健所:049-223-5785/049-224-8811
川崎市障害福祉課:049-223-5785/049-224-8811

改訂:2023/12/15
改訂:2023/9/18
施行:2022/4/1
立案・制定:鈴木康司

説明を聞く利用者



説明

